

# シンククライアント認証

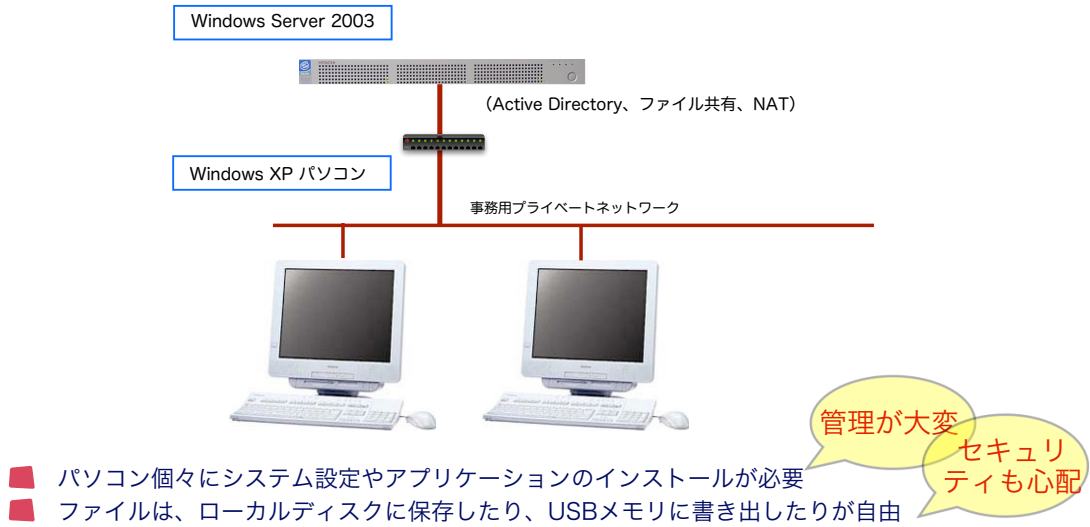
情報基盤センター事務局

佐藤安一郎

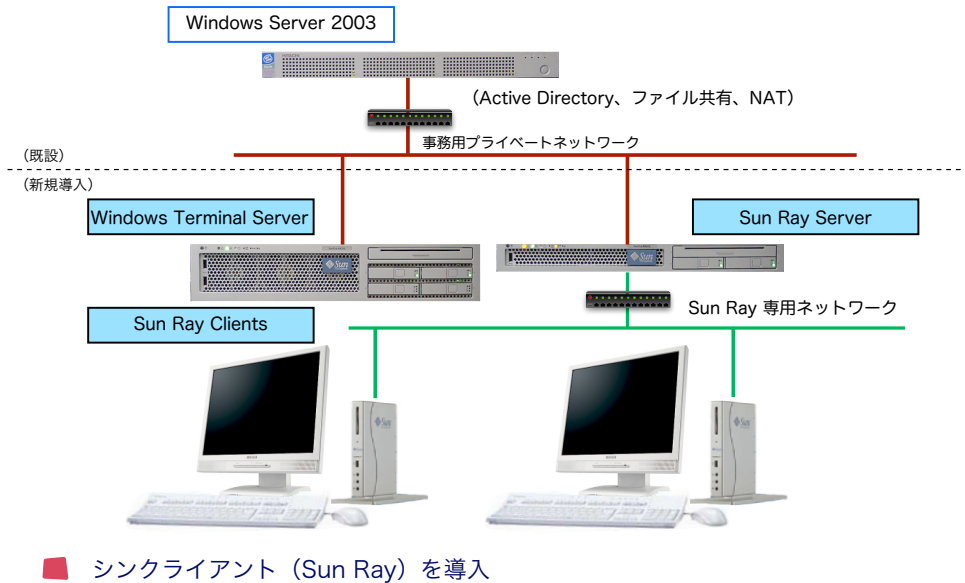
## はじめに

- 現在、学内の事務用パソコン利用環境は、Windows パソコンの利用が大半（なお、事務でのMacの利用は少数）
- 今後は、管理手数やセキュリティ（特に情報漏洩）対策等からシンククライアントへの移行が進むと思われる
- 情報基盤センター事務局でも、今年3月末に、それまで使用していた事務用パソコンのレンタル期間が満了となり、新たにシンククライアントシステム（Sun Ray）を導入した
- Sun Rayクライアントは、スマートカード（ICカード）リーダーが内蔵されているが、そのままでは、UT-CAの証明書（eLWISE）を使用するWindowsアプリケーションが利用できない
- 今後、UT-CAの証明書は、シンククライアントシステムでの利用も考慮することが必要

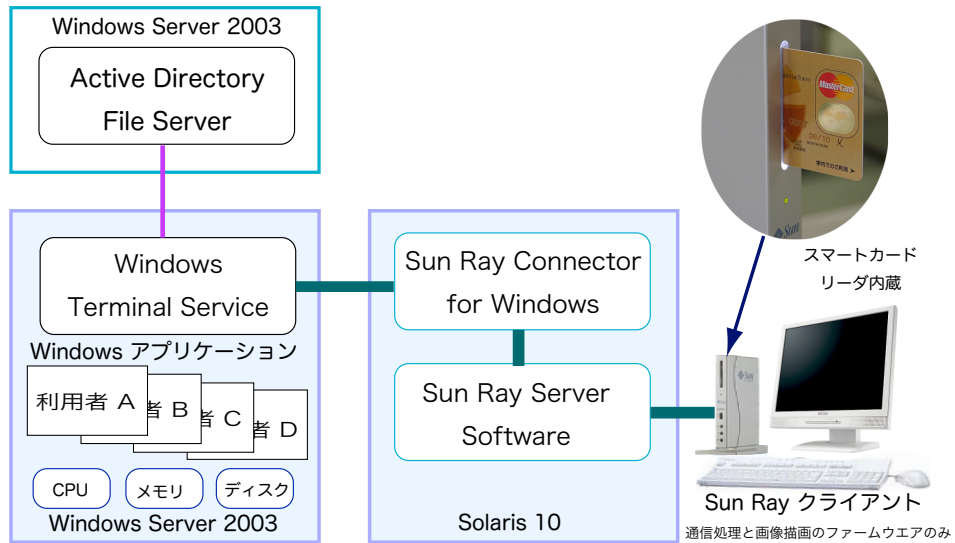
## 情報基盤センターの事務用パソコン環境（3月まで）



## 情報基盤センターの事務用パソコン環境（4月以降）



## Sun Rayシンクライアントシステムの概要



## スマートカード (IC カード) による利用者認証



未登録の IC カードでは何もできない



ユーザ登録された IC カードで Windows にログイン

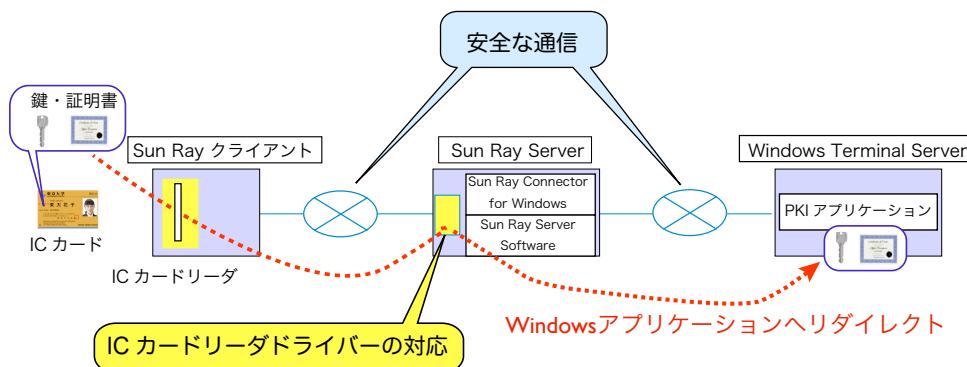
## UT-CA から交付される証明書

UT-CAでは、証明書をICカード（eLWISE）に格納し、  
利用者にICカードリーダーとドライバソフト等を配付



## UT-CAの証明書（ICカード）をシンクライアント（Sun Ray）環境で、今までと同じように使用したい

Sun Rayサーバ上で、カードリーダーをWindowsアプリケーションヘリダイレクトする  
但し、ICカードリーダー（ドライバ）がUT-CAのICカード（eLWISE）に対応できることが前提



## 今後 . . .

大阪大学では、大学本部の事務用端末として、Sun Ray シンククライアント 端末 80台を導入し、Windows へのスマートカード ログオン、PKIをベースとした全学 IT認証基盤と連携したSSOを実現

(サンマイクロシステムズ プレスリリース (<http://jp.sun.com/company/Press/release/2007/0312.html>) から抜粋)

情報基盤センター（アプリケーション支援係）では、Sun Ray シンククライアント環境でのUT-CA の証明書（ICカード）の利用について、以下の検討を開始した。

- ◆ S/MIME メール（署名メール、暗号メール）の利用
- ◆ できれば、スマートカード ログオンやセンター内事務用Web（サイボウズ）等に対するSSO等への利用も